

# 指定管理業務 総合評価表

(様式2)

施設名	羽生市体育館、羽生中央公園及び羽生市立小・中学校体育施設		
施設所管課	生涯学習部 スポーツ振興課 (内線341)		
指定管理者名	毎日興業株・スポーツフィールド共同事業体		
指定期間	令和5年4月1日	～	令和10年3月31日 (2期1年目)

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価	
1 実施体制に関する評価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	A	A
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規定が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられているか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	A	A
【1 総括】	<b>実施体制の履行状況に関する評価 (標準19項目・本施設19項目)</b>	A	A	
指定管理者の自己評価	新たな期を迎え協定書、仕様書、条例等を遵守し、各行政及び団体とのコミュニケーションを密にとりながら、本施設の適切な運営管理を実施しております。大きな事故などなく安全管理に努めました。館長及び副館長が不在の時期もありましたが、本部からの応援により営業に支障をきたすことなく業務を遂行しました。業務内容やルール、人員体制の見直しのきっかけとなりました。新館長・新副館長の教育期間も十分に設け、新たな体制で次年度に繋げる事ができました。			
施設所管課の自己評価	基本協定書、業務仕様書および条例等の規定を忠実に履行し、開館日や開館時間等も遵守されています。危機管理に対するマニュアルが整備されており、定期的な訓練が行われていますが、人員体制については責任者・副責任者が不在の期間があり、協定書に従った配置ができていませんでした。			
2 サービスの内容や水準に関する評価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A
	利用案内	ホームページは計画どおりに運用されているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	S
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	A	A
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	A	A
		参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	S	S
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	利用者への調査	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	A	A
		利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	A	A
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	A	A
		仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	A	A
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	A	A
市と指定管理者の備品が明確に区別されているか		A	A	
必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか		A	A	
【2 総括】	<b>サービス等の内容や水準に関する評価 (標準19項目・本施設19項目)</b>	A	A	
指定管理者の自己評価	提案事項である、LED照明の導入、環境に配慮した洗剤の導入、教室事業の展開、備品の貸出など提案事項を遂行する事が出来ました。アンケートも前年度より100枚ほど多く回収でき、頂いたアンケートの御意見に対する回答を館内に掲示するなど地域の皆様に寄り添った運営に努めました。成果として今年度から新たに加わった「トップアスリート育成事業」において、会社のノウハウを活用し安価に事業を実現し、2種目開催のところ4種目開催できたことは、羽生市のスポーツ振興に貢献できたものと考えます。施設の老朽化により多くの修繕(補修)が多くありましたが、極力自社対応をすることにより経費を節減しながら安全管理をおこなう事が出来ました。			

評価項目	評価基準	自己評価	所管評価
施設所管課の 自己評価	施設の修繕や維持管理等は、関係部署と協議のうえ計画的に実施され、多くを内製修繕で対応し経費の削減ができています。利用案内については、掲示物を整理し、利用方法の案内等の掲示がかなりわかりやすくなりました。今年度は工事等の利用中止の期間が多くありながらも利用者数は増加傾向にあり、利用促進への取り組みの成果が見られます。トップアスリート育成事業においても、仕様書以上の事業数を実施し、今後の更なる利用者数の増加に向けた取り組みに期待します。		

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
3 収支等の評価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか 専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組みを実施し、その効果があったか	A	A
	収支状況	事業収支は妥当であるか	B	B
	【3 総括】	収支等に関する評価(標準5項目・本施設5項目)	A	A
	指定管理者の自己評価	経理事務、予算執行等収支関連につきましては、施設現地及び弊社本部のダブルチェック体制を構築し、確実な管理・処理を実施しました。本年度も金銭管理等に関するトラブルは発生しませんでした。収入に関しては、工事による施設貸出し制限の影響などを受け、計画値には到達していませんが、健闘したと自負しています。経費削減に努めていますが、漏水や電気料が想定より高かったこと、人員体制に関する整備費用、物価上昇や業務上の残業などにより支出が多く課題と捉え、更なる効率化を検討してまいります。		
	施設所管課の自己評価	電気料金の高騰により維持管理経費の支出が増えています。そのような中でも利用料金収入は増加しており、引き続き、利用者の確保および省エネルギーや省資源化への取り組みにも期待します。		
【4 総合評価】	1～3の項目の総括による総合評価	A	A	
5 （提案・その他特記事項・成果・課題等）	指定管理者	今年度は、指定管理者として2期目の1年目となりますが、年々施設利用者数が上昇し、前年比104%と施設の賑わいを拡大しています。1期目から取り組んでいる電話での仮予約及び申込時間の延長、休館日を月1回に変更といったサービスも徐々に定着してきている実感があります。今期から始まったトップアスリート育成事業では、4種目開催し合計290名の方にご参加頂けたことは市のスポーツ振興に貢献できたものと考えます。マラソン大会においては、新たな種目として親子の部を開催できたこと、前回より大会収支の改善が行えたことは結果としては良かったと安堵しています。提案事項に関しては、LED照明の導入など順調に遂行する事ができました。令和5年度は、館長及び副館長両名が病欠等で不在になる期間がありました。本部からの応援や新たな人員の整備をおこないながら運営を致しました。結果としては、新たな目線で業務に取り組む、マニュアルの整備や館内掲示の見直しなど業務改善に繋げる事ができました。アンケートにおいても満足度92%と高い水準となっております。引き続き協定書、仕様書、条例等に基づいた公平かつ適切な運営管理を行ってまいります。		
	施設所管課	指定管理者制度2期目の1年目となり、利用者数および利用料金収入ともに前年度を上回りました。9月、1月には、運動施設の無料開放を行い、積極的に市民がスポーツに触れる機会を提供しました。利用者アンケートの結果も良好で、市民サービスの向上も図られています。施設に関しては、基本協定などに則り着実に管理運営が行われましたが、施設や設備の老朽化により、指定管理者と関係部署が連携し、一層の計画的な修繕が必要です。今後も利用者の安全・安心を確保しながら、適切な管理運営に努めていく必要があります。引き続き指定管理者と関係部署が協力・連携し、多種多様な自主事業の提供や、安心・安全な施設運営に努めます。		

※評価区分※

①評価基準	S（優良）＝ 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である A（良好）＝ 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である B（課題含）＝ 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある C（要改善）＝ 協定書、仕様書等を遵守しているが、改善の必要な内容である
②【総括】	S（優良）＝ 評価基準がすべてA以上であり、かつSが過半数以上である A（良好）＝ 評価基準がすべてB以上であり、かつA以上が8割以上である（上記以外） B（課題含）＝ 評価基準がすべてB以上である（上記以外） C（要改善）＝ 評価基準にCが含まれている
③総合評価	S（優良）＝ 【総括】がすべてA以上であり、かつSが2つ以上である A（良好）＝ 【総括】がすべてA以上である（上記以外） B（課題含）＝ 【総括】がすべてB以上である（上記以外） C（要改善）＝ 【総括】にCが含まれている

## 令和 5 年度指定管理者モニタリング結果

### 1 評価対象施設

公の施設の名称	羽生市体育館、羽生中央公園及び羽生市立小・中学校体育施設		
所在地	羽生市東 9-1-1		
指定管理者	団体名	毎日興業・スポーツフィールド共同事業体	
	所在地	埼玉県さいたま市大宮区桜木町 2 丁目 2 9 2-1	
指定期間	開始日	2023年 4月 1日	
	終了日	2028年 3月 31日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 5 年のうち 1 年目 (2 期目)
施設設置目的	市民体育の振興を図るため		
おもな実施業務	1 施設等の維持管理に関する業務 2 羽生市体育館、羽生中央公園等の使用許可等に関する業務 3 使用料の徴収等に関する業務 4 その他市長が必要と認める業務		

### 2 利用状況等

1. 休館日	①第 2 週火曜日。ただし、国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日が火曜日に当たるときはその翌日。 ②12月29日から翌年1月3日まで																																																															
2. 開館時間及び受付時間	開館時間：午前 8 時 30 分から午後 9 時 30 分まで 受付時間：午前 8 時 30 分から午後 9 時 00 分まで																																																															
3. 年間利用者数	各施設利用状況 <b>【市体育館】</b> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施設名</th> <th colspan="5">利用者数（人）</th> </tr> <tr> <th>R5 年度</th> <th>R6 年度</th> <th>R7 年度</th> <th>R8 年度</th> <th>R9 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メインアリーナ</td> <td>44,922 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>サブアリーナ</td> <td>18,604 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>柔道場</td> <td>6,642 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>剣道場</td> <td>7,170 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>卓球場</td> <td>13,954 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>トレーニング室</td> <td>24,602 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>8,347 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124,241 人</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					施設名	利用者数（人）					R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	メインアリーナ	44,922 人					サブアリーナ	18,604 人					柔道場	6,642 人					剣道場	7,170 人					卓球場	13,954 人					トレーニング室	24,602 人					会議室	8,347 人					合計	124,241 人				
施設名	利用者数（人）																																																															
	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度																																																											
メインアリーナ	44,922 人																																																															
サブアリーナ	18,604 人																																																															
柔道場	6,642 人																																																															
剣道場	7,170 人																																																															
卓球場	13,954 人																																																															
トレーニング室	24,602 人																																																															
会議室	8,347 人																																																															
合計	124,241 人																																																															

【中央公園】

施設名	利用者数（人）				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
野球場	4,809人				
庭球場	15,764人				
庭球場夜間照明	5,243人				
自由広場	6,955人				
自由広場夜間照明	5,549人				
南広場	10,500人				
陸上競技場	7,160人				
合計	55,980人				

【小学校】

施設名	利用者数（人）				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
羽生北小	9,267人				
新郷第一小	1,424人				
新郷第二小	1,020人				
須影小	4,245人				
岩瀬小	4,150人				
川俣小	1,355人				
井泉小	2,445人				
小手林小	5,282人				
三田ヶ谷小	2,062人				
村君小	910人				
羽生南小	6,857人				
合計	39,017人				

	<b>【中学校】</b>					
	施設名	利用者数（人）				
		R5 年度				
	西中	4,875 人				
	南中	2,675 人				
	東中	5,639 人				
	合計	13,189 人				
	人数総計	232,427 人				
	4. 利用料金収入及び使用料収入	利用料金収入状況				
<b>【市体育館】</b>						
施設名		利用料金収入（円）				
		R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度
メインアリーナ		2,289,320 円				
サブアリーナ		1,188,590 円				
柔道場		338,350 円				
剣道場		386,790 円				
卓球場		1,395,340 円				
トレーニング室		495,090 円				
会議室	142,880 円					
合計	6,236,360 円					

【中央公園】

施設名	利用料金収入（円）				
	R5 年度	R6 年度	R7 年度	R8 年度	R9 年度
野球場	206,600 円				
庭球場	2,830,000 円				
自由広場 夜間照明	471,700 円				
陸上競技 場	210,730 円				
合計	3,719,030 円				

利用料金 総計	9,955,390 円				
------------	----------------	--	--	--	--

使用料収入状況

【小学校】

施設名	使用料収入（円）				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
羽生北小	0円				
新郷第一小	59,000円				
新郷第二小	5,000円				
須影小	1,800円				
岩瀬小	41,400円				
川俣小	8,200円				
井泉小	22,000円				
手子林小	33,400円				
三田ヶ谷小	37,000円				
村君小	24,600円				
羽生南小	0円				
合計	232,400円				

【中学校】

施設名	使用料収入（円）				
	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
西中	122,400円				
南中	97,400円				
東中	45,600円				
合計	265,400円				

使用料総計	497,800円				
-------	----------	--	--	--	--

## 5. 自主事業

## 【自主事業一覧】

NO	事業名	場所	期間	延べ申込者 (人)
1	かんたんヨガ	会議室	4月～3月	448
2	カラダすっきりストレッチ	会議室	4月～3月	294
3	骨盤体操	会議室	4月～3月	279
4	簡単エアロ+骨盤体操	トレーニング ルーム	4月～3月	132
5	かんたんエアロ(昼)	トレーニング	4月～3月	227
	(夜)	ルーム		202
6	バランスボール&ピラティス	会議室	4月～3月	97
	やさしい体幹	会議室	8月～3月	92
7	キッズダンス教室基礎	剣道場	4月～3月	415
8	キッズダンス教室初級	剣道場	4月～3月	305
9	さいたまブロンコスバスケット1	メインアリーナ	4月～3月	188
10	さいたまブロンコスバスケット2	メインアリーナ	4月～3月	481
11	ふらっとトレーニングルーム	多目的室	4月～3月	延べ会員数 323

## 【その他】

- ・パン・クッキー販売
- ・体育館・中央公園無料開放
- ・スポーツ備品貸出